

<おまけ> 重要史料問題中世編(2)

3年()組()番()

[01] (史料集128~129、教科書111ページ)

阿テ河ノ上村百姓ラツトシテ言上

一、ヲン①サイモクノコト、アルイワ②チトウノ③キヤウシヤウ、アルイワチカフトマウシ、カクノコトクノ人フヲ、チトウノカタエセメツカワレ候ヘハ、テマヒマ候ワス候。ソノ、コリ、ワツカニモレノコリテ候人フヲ、サイモクノヤマイダシエ、イテタテ候エハ、④テウマウノアトノ⑤ムキマケト候テ、ヲイモトシイヌ。ヲレラカコノムキマカヌモノナラハ、⑥メコトモヲヲイコメ、ミ、ヲキリ、ハナヲソキ、⑦カミヲキリテ、アマニナシテ、ナワホタシヲウチテ、サエナマント候ウテ、セメセンカウセラレ候アイタ、ヲンサイモクイヨ、ハ、ヲソナワリ候イヌ。(高野山文書)

問1 阿テ河ノ上村は「(紀伊)国」にあった。空欄を正しく埋めよ。

問2 下線①~⑦を正しい漢字表記に直しなさい。

①(材木)②(地頭)③(京上)④(逃亡)⑤(麦)⑥(女子)⑦(髪)

[02] (史料集143、教科書112ページ)

一 質券売買地の事

右、(a 所領)を以て或いは(b 質券)に入れ流し、或いは(c 売買)せしむるの条、御家人等侘ていの基なり。向後に於いては、(d 停止)に従ふべし。以前沽却の分に至りては、(e 本主)領掌せしむべし。但し、或は御下文・下知状を成し給ひ、或いは知行(f 廿)箇年を過ぐるは、公私の領を論ぜず、今更相違有るべからず。…次に(g 非御家人)・(h 凡下)の輩の質券買得地の事。年紀を過ぐると雖も、(i 売り主)知行せしむべし。 永仁五年七月二十二日

問1 この史料の名称は「永仁の(徳政令)」である。空欄を正しく埋めなさい。

問2 (a)~(i)に当てはまる語句を書き入れなさい。

問3 (h)の輩とは一般庶民のことだが、ここでは具体的には何を指すか?(借上)

問4 永仁五年は西暦では何年か、書きなさい。(1297)年

[03] (史料集133、教科書114ページ)

「(a 善人)なをもて(b 往生)をとぐ、いはんや(c 悪人)をや。しかるを、世のひとつねにいはいく、『(d 悪人)なを往生す、いかにいはいんや(e 善人)をや』と。この条、一旦そのいはれあるににたれども、本願(f 他力)の意趣にそむけり。そのゆへは、(g 自力)作善のひとは、ひとへに(f)をたのみこころかけたるあひだ、(h 弥陀)の本願にあらず。…(i 他力)をたのみたてまつる(j 悪人)、もとも往生の正因なり。よりにて(k 善人)だにこそ往生すれ、まして(l 悪人)は」と、仰さふらひき。

問1 (a)~(l)に当てはまる語句や数値を書きなさい。

問2 この史料の出典とその著者名を答えなさい。[歎異抄][唯円]

問3 このような考え方を何というか。[悪人正機] 説

問4 「仰さふらひき」の主語を答えよ。[親鸞]

[04] (史料集150、教科書122ページ)

此比都ニハヤル物。夜討、強盜、偽(a 綸旨)。召人、早馬、虚騒動。生頸、還俗、自由出家。俄大名、迷者、(b 安堵)、(c 恩賞)、虚軍。本領ハナル、(d 訴訟)人。文書入タル細葛。追従、讒人、(e 禅律僧)。(f 下克上)スル成出者。器用ノ堪否沙汰モナク、モル、人ナキ(g 決断所)。・・・

問1 この史料の名称は「(二条河原)落書」である。空欄を正しく埋めなさい。

問2 (a)～(g)に当てはまる語句や書名を書き入れなさい。

問3 この史料の出典名を書きなさい。(建武年間記)

[05] (史料集155、教科書123ページ)

一、寺社本所領の事 …次に近江・(a 美濃)・尾張三ヶ国の本所領(b 半分)の事、(c 兵粮)料所として、当年一作、(d 軍勢)に預け置くべきの由、(e 守護)人等に相触れ訖んぬ。半分に於いては、宜しく(f 本所)に分かち渡すべし。

問1 この史料(法令)の名称は「(半济)令」である。空欄を正しく埋めなさい。

問2 (a)～(f)に当てはまる語句や書名を書き入れなさい。

問3 この史料の出典名を書きなさい。(建武以来追加)

[06] (史料集165、教科書131ページ)

定 (a 今堀) (b 地下) 掟の事 合 延徳元年 己酉十一月四日
一、惣森^{あおぎ}にて青木は葉かきたる物は、(c 村人)は村を落すべし、(c)にて無物^{なきもの}は(b)をはらうべし
一、家売たる人の方より、百文には(e 三文)ずつ、壹貫文には卅文ずつ、(f 惣)へ出すべきものなり。此旨^{そむ}に背く(c)は座をぬくべきなり。
一、家売たる代、かくしたる人をば、罰状をすべし。

問1 (a)～(e)に当てはまる語句を書き入れなさい。

問2 「惣森」のような共有地を一般に何というか。(入会地)

問3 「座」とは何座のことか。(宮座)

問4 「罰状」は神仏に制約した文書のことであるが、一般に何というか。(起請文)

[07] (史料集167、教科書133ページ)

正長元年九月 日、一天下の(a 土民)蜂起す。(b 徳政)と号し、(c 酒屋)、(d 土倉)、(e 寺院)等を破却せしめ、雑物等恣にこれを取り、借錢等悉くこれを破る。(f 管領)これを成敗す。凡そ亡国の基、これに過ぐべからず。<※>

問1 (a)～(e)に当てはまる語句を書き入れなさい。

問2 <※>に当てはまる短文を次のI～IVから一つ選べ(I)

- I. 日本開白以来、土民蜂起はれ始めなり II. 近年ハ百姓ノ持タル国ノヤウニナリ行き候。
III. 侍をして国中にあらしむべからずと云々。 IV. 但しまた下極上のいたりなり

問3 この史料は「(正長)の(土一揆)」について述べている。正しい語句を書け。

問4 この史料の出典名を書きなさい。(大乘院日記目録)

[08] (史料集170、教科書135ページ)

今日(a 山城) (b 国人)集会す。上は六十歳、下は十五六歳と云々。同じく一國中の(c 土民)等群集す。今度①両陣の時宜を申し定めんがための故と云々。しかるべきか。<※>
今日(a) (b)、(c 平等院)に会合す。

- 問1 (a)～(c)に当てはまる語句や書名を書き入れなさい。
- 問2 この資料は「(a)の(国一揆)」について述べている。空欄に正しい語句を書きなさい。
- 問3 ①両陣とあるが、戦っているのは(畠山政長) (畠山義就)の両軍である。空欄に当てはまる人名を書き入なさい。
- 問4 <※>に当てはまる短文を次のI～IVから一つ選べ (IV)
- I. 日本開白以来、土民蜂起はれ始めなり II. 近年ハ百姓ノ持タル国ノヤウニナリ行き候。
III. 侍をして國中にあらしむべからずと云々。 IV. 但しまた下極上のいたりなり
- 問5 この史料の出典を書きなさい。(大乘院寺社雑事記)

[09] (史料集171、教科書135ページ)

…今月五日(a 越前)府中に行く。其れ以前、(b 越前)合力勢、①賀州に赴く。然りと雖も、一揆衆二十万人、(c 富樫)城を取回く。故を以て、同九日、城を攻落さる。皆生害す。而して(c)一家の者一人之を取立つ。

- 問1 (a)～(d)に当てはまる語句を書きなさい。
- 問2 ①の国名を書きなさい。 [加賀]
- 問3 この事件を何というか、書きなさい。 [加賀の一向一揆]
- 問4 この史料の出典名を書きなさい。(蔭涼軒日録)

[10] (史料集171、教科書135ページ)

(a 泰高)ヲ(b 守護)トシテヨリ、(c 百姓)トリ立テ(d 富樫)ニテ候アヒダ、百姓等ノウチツヨク成テ、<※>

- 問1 (a)～(d)に当てはまる語句や人名を書き入れなさい。
- 問2 この資料は「(加賀)の(一向一揆)」について述べている。正しい語句を書け。
- 問3 この史料の出典名を書きなさい。(実悟記拾遺)
- 問4 <※>に当てはまる短文を[08]問4のI～IVから一つ選べ (II)

[11] (史料集182～183、教科書150ページ)

- 一 (a 朝倉)が館之外、国内口(b 城郭)を為構ましく候。惣別分限あらん者、(c 一乗谷)へ引越、郷村には(d 代官)ばかり置かるべき事。…①
- 一 (e 喧嘩)の事、是非に及ばず(f 成敗)を加ふべし。但し、取り懸ると雖も、堪忍せしむるの輩に於ては、罪科に処すべからず。
- 一 駿・遠両国の輩、或はわたくしとして他国より嫁をとり、或は(g 婿)にとり、娘をつかはす事、自今已後停止し畢ぬ。…②

問1 (a)～(g)に当てはまる地名や語句を書き入れなさい。

問2 駿・遠両国とはどこか。国名を省略せずに書け。(駿河) 国 (遠江)

問3 ①(ア)・②(イ)の分国法の名称を次から選んで記号で答えなさい。

ア. 朝倉孝景条々 イ. 今川仮名目録 ウ. 塵芥集 エ. 甲州法度之次第

[12] (史料集185, 教科書151ページ)

A. (a 堺)の町は甚だ廣大にして、大なる商人多数あり、此の町は(b ベニス)市の如く執政官に依りて治めらる。

B. 日本全国当(c 堺)の町より(d 安全)なる所なく、他の諸国に於て動乱あるも、此町には嘗て無く、敗者も勝者も、此町に来住すれば皆(e 平和)に生活し、…町は甚だ堅固にして、西方は(f 海)を以て、又他の側は深き(g 堀)を以て囲まれ、常に水充滿せり。

問1 A・Bは、ともにだれの書簡か、書きなさい。(ガスパル=ヴィレラ)

問2 (a)～(g)に当てはまる地名を書き入れなさい。

問3 執政官とは何のことか、当時の用語で書きなさい。(会合衆)